

どもった話し方(吃音)のこどもたちへの正しい理解と啓発

吃音(きつおん)のあるこどもの保護者や学級担任、専門機関の相談員等が、吃音のあるこどもの様子から「今は気にしていないようだ」「特に問題がなさそうだ」と判断してしまいがちです。こうした判断がこどもの将来を見すえたときに果たして「大丈夫」と言えるのでしょうか。何もせずにただ様子を見守る対応は、吃音が重くなっていくことを傍観することになります。吃音を重くさせない早期からの対応が最も効果的です。吃音のあるこどもや周りにいる人たちへ、吃音の何を理解してもらうのか、啓発の意義について考えていきます。

【日時】 令和6年2月16日(金)

午後1時30分～4時30分

【講師】 関西外国語大学短期大学部

言語聴覚士・教育学博士

准教授 堅田 利明



会場 大阪市社会福祉研修・情報センター 5階 大会議室
 対象者 大阪市内の保育・児童等の福祉関係施設・事業所に従事する方
 定員 54人(申込多数の場合は抽選)
 受講料 1,500円
 申込方法 FAXまたはホームページからお申込みください
 申込締切 令和6年1月26日(金) 午後5時まで(必着)
 受講決定 1月末頃に事業所あて発送します。2月6日までに通知が届かない場合はお問い合わせください。
 主催・申込・問合せ先

大阪市社会福祉研修・情報センター
 〒557-0024 大阪市西成区出城2-5-20
 TEL (06) 4392-8201 FAX (06) 4392-8272

本研修は、感染症対策を講じたうえで実施する予定です。
 詳しくは、ホームページにてご確認ください。

FAX 06-4392-8272 <「どもった話し方(吃音)のこどもたちへの正しい理解と啓発」研修申込書>

| | | | | | |
|---------------------------|--|----------|-----------|--|--|
| 事業所名 | | | | | |
| 種別 | 右の番号 | ①高齢者福祉関係 | ②障がい者福祉関係 | ③保育・児童福祉関係 | |
| | | ④生活保護施設 | ⑤その他() | | |
| 事業所連絡先 | 〒 | 住所 | | | |
| | 電話 | FAX | | | |
| 受講希望者 (ふりがなも必ずご記入ください) | 福祉業務 経験年数 | 年齢 | 職種番号 | | |
| ふりがな | R6.2.1 現在 年 | 歳 | 右の番号 | ①相談職・支援職 ②介護支援専門員 ③介護職 ④保育士 ⑤保健師・看護師 ⑥事務職・管理職 ⑦その他() | |
| 備考欄 | 車いす使用の方、手話通訳、拡大文字資料が必要な方は、その旨をご記入ください。 | | | ☐割引クーポン利用希望 | |
| | | | | NO. | |

*「キャリアデザインノート」(1冊600円で販売中)の「受講料500円割引クーポン」をご利用の方は、申込時にご記入ください。
 ◆提供していただきました個人情報につきましては、名簿の作成、資料の送付等研修事業の運営のためにのみ使用し、他の目的で使用したり、第三者へ提供することはありません。